

サステナブルな温泉歓幸地の創造へ

～ グリーン・デジタル・ヒューマニズムを基幹とした「まちのこし」への挑戦～

NPO法人 土湯温泉観光協会 会長
株式会社 元気アップつちゆ 代表取締役CEO
加藤 貴之

土湯温泉について

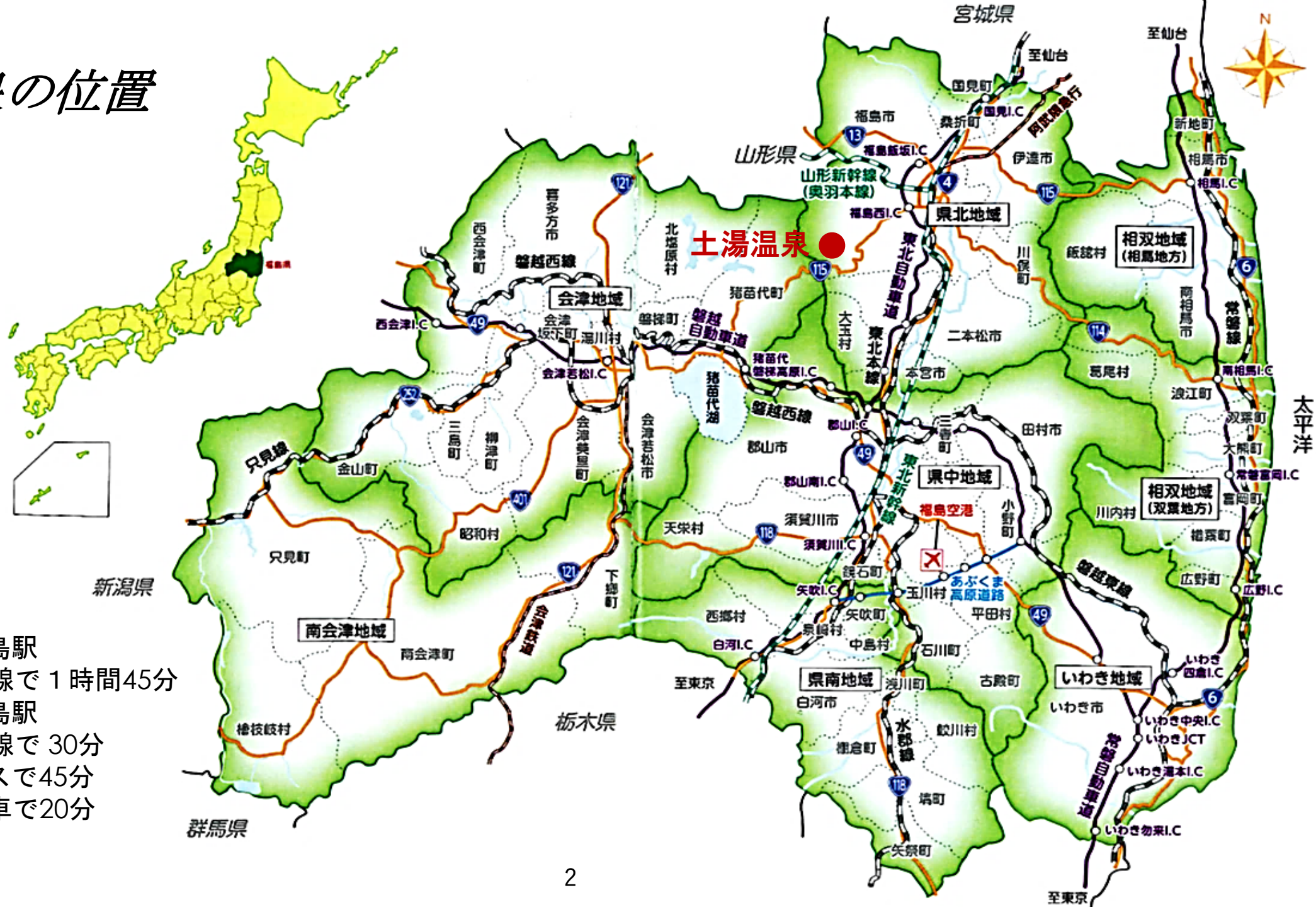


開湯1,400年余の歴史を有し、春には水芭蕉やヤマツツジ、初夏にはヒメサユリやスイレンが咲き誇る「磐梯朝日国立公園（吾妻連峰）」の懷に抱かれ、温泉街の中心部には、12年連続「水質が最も良好な河川」日本一（2022.8.1現在）の一級河川「荒川」が流れている。

また、古より「土湯十楽」と謳われるほど多彩な泉質の温泉が約1,400ℓ/m湧出し、中心街12軒の宿および公衆浴場1軒の湯船を満たしている（一部の商店や一般家庭にも供給）。

さらには、その雄大な自然環境と温泉の泉質が評価され、環境省より「国民保養温泉地（H11）」にも指定されており、宮城県の鳴子温泉、遠刈田温泉とともに、東北3大こけし発祥地としても名高く、伝統工芸品である「土湯こけし」が有名。

土湯温泉の位置



- 東京駅～福島駅
東北新幹線で1時間45分
- 仙台駅～福島駅
東北新幹線で30分
- 福島駅～バスで45分
- 福島西IC～車で20分